

一般質問通告順序表

No.1 (令和8年3月5日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	東 育代	市長 教育長	<p>1. 市営の合葬墓について 高齢化と人口減少を背景に、本市でも墓じまいを考える人が増えている。合葬墓の設置が急がれる。 (1) 市営墓地利用者を対象にしたアンケート調査の結果について伺う。 (2) 木原墓地内に合葬墓を設置して欲しいと多くの市民の声があるが、市の考えを伺う。</p> <p>2. 不登校児童生徒への支援について 串木野中学校は統合により生徒数が大幅に増える。不安を感じている児童生徒への心のケア（支援）が重要である。 (1) 校内支援教室の現状はどうか。 (2) 小中学校の不登校の現状はどうか。 (3) 不登校児童生徒に学校外検診を実施しているところもあるが、本市ではどうか。</p> <p>3. 地域防災計画について きめ細かく支援や対策を掲げてあるが、多くの市民はどこまで対応できるのか課題である。 (1) 内水氾濫の危険性がある時に、市公式 LINE から通知がなされる浸水センサーについて、住民へのアプリ登録等の周知はどのようか。 (2) 親子のための防災手帳を作成しているところもあるが、本市ではどうか。 (3) 防災ボランティアの取組について、現状はどうか。 (4) 川内原発は、法律で定められた運転期間 40 年が延長された。本市として今後どのように関わっていく考えか。</p>
2	西 美香	市長 教育長	<p>1. 学校統廃合について (1) 中学校統廃合の決定に至る経緯と理由・判断基準や統廃合決定後の影響について伺う。 (2) 統廃合による通学環境、学習環境、部活動の状況、生徒や保護者の意見などをどのように把握しているのか。併せて、その把握内容に対する対応について伺う。 (3) 統廃合に伴うスクールバス運行予定、各路線の利用見込み人数、運行ルートや時間帯、安全面や利便性について伺う。 (4) スクールバスの有効活用について伺う。 (5) 閉校となる跡地活用の現状と今後の計画について伺う。 (6) 校舎跡地活用において、建物の老朽化や耐震性、維持管理費用、解体する場合の費用負担等、どのように想定しているか。地域住民への説明や意見聴取をどのように考えているのか伺う。 (7) 今後予定される小学校の統廃合は、中学校統廃合で明らかになった課題や反省点を活かすことは重要である。検討開始時期、検討体制、想定されるスケジュールをどのように考えているのか伺う。</p>

3	江口 祥子	市長	<p>1. 産前産後支援について</p> <p>近年少子化が急速に進行する中、核家族化や地域とのつながり希薄化により、身近に頼れる人がいない家庭も増えている。安心して子育てができるよう切れ目のない支援体制の取組について伺う。</p> <p>(1) 産前産後支援の現状について伺う。</p> <p>(2) 産後うつ予防及び孤立防止対策について伺う。</p> <p>(3) 産後ケア事業の利用しやすさ向上について伺う。</p> <p>2. プラスチック資源循環の促進について</p> <p>令和4年4月1日に施行された「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」への本市の対応について伺う。</p> <p>(1) 本市の「ごみ減量化」及び「資源リサイクルの施策」の現状について伺う。</p> <p>(2) 本市は、2050年ゼロカーボン宣言を行い、その実現を目指している。市民や排出事業者に対し、広く現状課題について理解を得るための取組が必要ではないか。</p> <p>(3) 国が推奨する「容器包装と製品プラスチックの一括回収」に対する本市の考えを伺う。</p>
---	-------	----	---

一般質問通告順序表

No.2 (令和8年3月6日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
4	奥吉 拓郎	市長	<p>1. 本市における外国人の受け入れ状況について</p> <p>(1) 県内の市町村で、外国人数の伸び率が 5.51 倍と最も高かったことについて、市の認識を伺う。</p> <p>(2) 本市の外国人の現状について</p> <p>①外国人の人数、失踪者数、生活保護受給者について伺う。</p> <p>②外国人を多く受け入れている業種、企業名について伺う。</p> <p>③市は、外国人に対するマナー研修等を行なっているか。</p> <p>④受け入れ企業に対して、どのような外国人への教育を求めているか。</p> <p>(3) いちき串木野市外国人留学生支援補助金について</p> <p>①補助対象、補助金総額、補助人数、国籍、就職先、財源について伺う。</p> <p>②この補助制度を作った目的と、現状ではその目的を達成できているか伺う。</p> <p>(4) 市民感情について</p> <p>①外国人が急速に増えてきていることによる市民の不安感に対して、現在どのように向き合っているのか。</p> <p>②今後、市民の不安感をどのように解消していくか。</p> <p>③市民の税金を外国人に使うことに対する市民の不満をどのように受け止めているか。</p> <p>(5) 今後の課題について</p> <p>①今後の外国人の受け入れについて、上限を設定しているか。</p> <p>②外国人による犯罪が起きた場合、市はどのように責任をとるのか。</p> <p>(6) 外国人対策の財源について、外国人を雇用している企業等に対して、法人市民税を加算、または何かしらの負担金を課して、その分で外国人対策の特別会計を作るべきではないか。</p> <p>2. 市役所の職場環境の改善について</p> <p>(1) メンタル不調での病休の人数、また串木野庁舎と市来庁舎の内訳について伺う。</p> <p>(2) 串木野庁舎に職員が集中しており、かなり密な状態になっているように見受けられる。市来庁舎に空きスペースがあるので、職員を分散させるべきではないか。</p> <p>(3) 職員が使用している机・椅子があまりにも古すぎる。取替時期に来ているのではないか。</p> <p>(4) 以前、消防でパワハラが起きたが、どのようなパワハラ防止対策を行なったか。また、その後、本市でパワハラは起きていないか。</p> <p>3. 選挙事務の改善について</p> <p>(1) 入場券を忘れた方には、身分証明書の提示を求めるなど、市独自の対策を行うべきではないか。</p> <p>(2) 市長・市議選の選挙結果について、得票順に市広報紙や市ホームページに掲載するべきではないか。</p>
5	竹中 ひかり	市長 教育長	<p>1. 英語のまちについて</p> <p>(1) 基本方針、位置づけ、課題について</p> <p>①「英語のまち」に関する明確なビジョンと位置づけについて伺う。</p> <p>②市として認識している最大の課題とその対応について伺う。</p> <p>(2) 今後の展開について</p> <p>今後、「英語のまち」として、教育分野にとどまらず「まちづくり」としての展開が必要と考えるがいかがか。</p>